

オールドカイロ

地下鉄のMari Girgis駅から歩くのが一番便利。帰りはアムル・モスク前からタハリール広場行きのバスに乗るという手も。博物館をゆっくり見て回っても、半日あれば十分。予算は入場料・交通費だけで40ポンド程度。



エジプトは、キリストの聖家族がヘロデ王の幼児殺害から逃れるためにやってきた「聖地」として知られる。この地で発展したコプト教は、ローマ・カトリックとは異なる独自の歴史をたどったキリスト教の一派。現在でもエジプト人の約10パーセントはキリスト教徒だ。オールドカイロはそんなコプト教の歴史やイスラム王朝の名残が見られるエジプトの古都。

コプト博物館

9:00~17:00 16ポンド、写真撮影10ポンド。ローマからイスラムの時代にかけて、コプト教の美しい美術工芸品の数々を展示。コプトの織物は特に有名。

アムル・モスク

6ポンド。エジプト最古のモスク。エジプトを征服したアラブのアムル将軍が7世紀に建立。9世紀以降、20世紀まで続いた改築で、現在のような大規模な建物に。内部はシンプルで、地元の人々が頻繁に利用。